

2月18日 4年生「防災講話」3回目

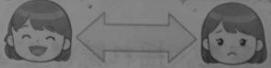
今回は、クロスロードゲームといって、いろいろな場面において、「行動をするか、しないか」を判断して交流していきました。班ごとに意見をまとめて発表していきましたが、理由もつけて発表する様子に「4年生もいろいろな考え方ができるんだな」と感心しました。

「この避難所では、100人の人が生活しています。避難してから数時間経ちましたが、現時点で確保できている食べ物は、30人分のパンしかありません。この後も食べ物が入ってくる情報は今のところありません。あなたは避難所の方に食料を配りますか？」のような質問が出され、みんなで考えました。





まとめ



緊急時に、どちらの道を選ぶかは自分自身の判断が必要になります。
どちらの道を選んでも「間違い」ではありません。
その時！に必要な道を選ぶように家族で話し合いや、日頃からの取り組みを続けて下さい。

その他にも

「避難を始めた後、薬・メガネ・スマホの充電器を家に忘れたことに気がきました。家までは徒歩3分です。あなたは家に忘れ物をとりにもどりますか？もどりませんか？」

「近所の高齢者から『一緒に避難してほしい』と言われました。でも自分たちも不安で余裕がありません。あなたはいっしょに避難しますか？しませんか？」というような質問もありました。緊急時に、判断するのは難しいですね。